

ALESIS

MultiMix4USB

4 CHANNEL USB MIXER

クイック・スタート・ガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク



このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。



このマークは、適切な電圧で機器を使用しないと、感電の恐れがあるという警告です。




このマークは、ご利用の出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。



製品をご使用の際は、**使用上の注意**に従ってください。



1. 注意事項を読んでください。
2. 注意事項を守ってください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むそのほかの音楽機器など、熱を生じる機器の近くには、置かないでください。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに載せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフター・サービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所をご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドフォンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください。)
17. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告:火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。

ALESIS

< お問い合わせ >

プロ・オーディオ・ジャパン株式会社

カスタマー・サポート部

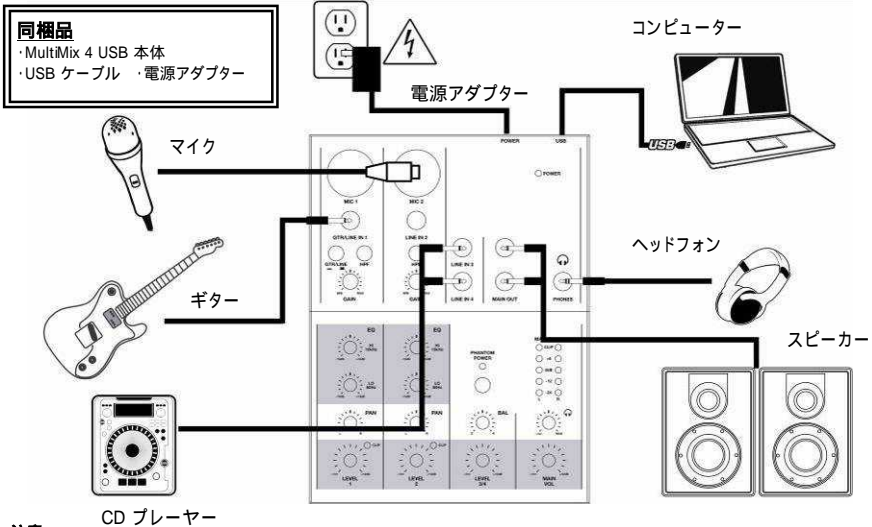
〒220-0022 神奈川県横浜市西区花咲町 7-150

ウエインズ&イッセイ横浜ビル 5F

TEL: 045(326)2046 FAX: 045(316)8665



MultiMix 4 USB 接続例



注意

- ・インプット1でアクティブ・ピックアップのギター・ベース等を入力する時は GUITAR / LINE スイッチの「LINE」を選択してください。(「LINE」に設定をするとインプット2と同様にライン・インプットが可能です) パッシング・ピックアップのギター・ベース等を入力する時は「GUITAR」を選択してください。
- ・ハイ・ゲインなセッティングですとノイズが発生する恐れがあります。その際はMultiMix 4 USBの電源を、ギター・ケーブルおよびMultiMix 4 USBのチャンネル・インプットから離してください。

オーディオ・セットアップ

MultiMix 4 USB はコンピューターにクラス・コンプライアント・デバイスとして認識されますので、デジタル・ワーク・ステーション、レコーディング・ソフトウェア等とすぐに USB 接続で使用できます。MultiMix 4 USB とコンピューターの設定は下記を参照してください。

WINDOWS VISTA:

1. 「スタートメニュー」から「コントロールパネル」を開き、「サウンド」を開きます。
(「サウンド」が見つからない場合はクラシック・ビューに切り換えて探しましょう)
2. 「再生」を開き「USB Audio CODEC」を選択し、「既定値に設定」ボタンを押します。
3. 「録音」を開き「USB Audio CODEC」を選択し、「既定値に設定」ボタンを押します。
4. 「USB Audio CODEC」を右クリックし、「プロパティ」を選びます。
5. 「詳細」タブを開き、「既定の形式」のプルダウンメニューから「2チャンネル、16ビット、44100Hz(CDの音質)」を選びます。
6. その下の「排他モード」の欄のチェックボックスを二つともチェックを外します。
7. 「OK」ボタンを押して「プロパティ」を閉じます。
8. 「OK」ボタンを押して「コントロールパネル」を閉じます。

WINDOWS XP:

1. 「スタートメニュー」から「コントロールパネル」を開き、「サウンドとオーディオ デバイス」を開きます。
2. 「オーディオ」タブを開きます。
3. 「音の再生」と「録音」内にて「USB Audio CODEC」を選択し、「既定値に設定」ボタンを押します。
4. 「OK」ボタンを押して「コントロールパネル」を閉じます。

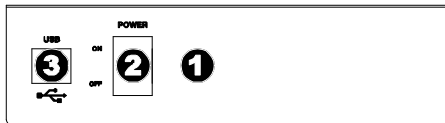
MAC:

1. 「アプリケーション」から「ユーティリティ」を開き、Audio MIDI 設定を開きます。
2. 「オーディオ装置」を選択し「システム設定」の「デフォルトの入力」、「デフォルトの出力」で「USB Audio CODEC」を選択し、閉じます。

MultiMix 4 USB とコンピューターの設定は必ず行ないましょう。通常、ソフトウェアの「プレファレンス」、「デバイス・セットアップ」にて設定します。

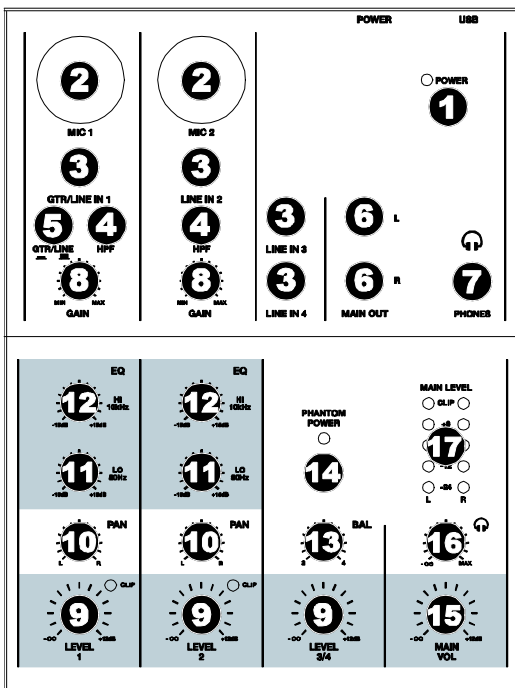
リア・パネル

1. **パワー・インプット** - 電源アダプター(同梱)を接続します。電源が OFF になっているのを確認し、本体とコンセントに電源アダプターを接続します。
2. **パワー・スイッチ** - MultiMix 4 USB の電源をオン/オフします。電源を入れる時は、全ての入力デバイスが接続された後に電源を入れ、最後にパワーアンプの電源を入れます。電源を切る時はパワーアンプの電源を切ってから MultiMix 4 USB の電源を切ります。
3. **USB ポート** - MultiMix 4 USB をコンピュータに接続するために、USB ケーブルを接続してください。MultiMix 4 USB は、USB 1.1 または 2.0 ポートに接続可能です。



トップ・パネル

1. **パワー LED** - 電源がオンの時に点灯します。
2. **マイク・インプット** - XLR ケーブルでマイクを接続します。
3. **ライン・インプット** - 1/4" フォーン・ケーブルでライン・レベルの機器を接続します。
4. **HPF (ハイ・パス・フィルター)** - ボタンを押すと 75Hz 以下の周波数をカットします。ボーカルやハイハットなどの入力する時に便利です。
5. **ギター/ライン・スイッチ** - ボタンを押している時、チャンネル 1 はギター、ベース等のハイ・インピーダンス機器を入力できます。ボタンがオフ(上がっている)時はマイクやライン入力に対応します。
6. **メイン・アウト** - 1/4" フォーン・ケーブルを使用してスピーカーもしくはパワー・アンプに接続します。出力レベルはメイン・ボリューム・ノブ(15)により決まります。
7. **ヘッドフォン・アウト** - 1/4" ステレオ・フォーン・ケーブルのヘッドフォンを接続します。
8. **ゲイン** - ゲイン・レベルを調整します(プリフェーダー、プリ・イコライザー)。
9. **チャンネル・ボリューム** - チャンネルのボリューム・レベルを調整します。
10. **チャンネル・パン** - 各チャンネルのバランスを調整します。
11. **チャンネル・イコライザー (低域)** - 各チャンネルの低域(80Hz)を調整します。
12. **チャンネル・イコライザー (高域)** - 各チャンネルの高域(12kHz)を調整します。
13. **チャンネル (CH 3 & 4)** - 3・4 チャンネルのバランスを調整します。
14. **ファンタム電源** - このスイッチは 1・2 チャンネルの XLR マイク入力にファンタム電源を供給します。ファンタム電源はコンデンサー・マイクに必要ですがダイナミック・マイクには必要ありませんので注意しましょう。
15. **メイン・ボリューム** - メイン出力のレベルを調整します。
16. **ヘッドフォン・アウト** - ヘッドフォン出力のボリューム・レベルを調整します。
17. **LED メーター** - メイン出力のレベルを確認します。



技術仕様

| | | |
|---|-----------------|--|
| INPUTS: | Line (CH 1, 2): | 10 K Ω input impedance 5.5 mV ~ 4.9 V RMS sensitivity for max output |
| | Mic (CH 1, 2): | 600 Ω input impedance balanced 700 mV RMS sensitivity for max output |
| | Line (CH 3, 4): | 700 mV RMS sensitivity for max output |
| | HPF (CH 1, 2): | 200 Hz (-1 dB), 80 Hz (-3 dB), 20 Hz (-24 dB) |
| OUTPUTS: | Line: | 7 V RMS max |
| | Headphone: | 0.5 W into 47 Ω |
| SIGNAL-TO-NOISE RATIO: (max output; JIS A-weighted) | Line: | > 92 dB |
| | Mic: | > 62 dB |
| DISTORTION: | | < 0.02% |
| FREQUENCY RESPONSE: | Line: | 20 Hz – 20 kHz (\pm 0.5 dB) |
| | Mic: | 20 Hz – 15 kHz (\pm 0.5 dB) |
| CHANNEL EQUALIZER: | Bass: | \pm 14 dB @ 80 Hz |
| | Treble: | \pm 14 dB @ 12 kHz |
| CHANNEL FADER KILL: | | > 90 dB @ 1 kHz |
| CROSSTALK: | | > 85 dB @ 1 kHz |
| INTERFACE: | | USB1.1 or higher |
| POWER ADAPTER: | | 10 V AC, 500 mA |

注: 技術仕様の情報は本書作成の時点のもので、仕様は予告なく変更する可能性があります。

プロ・オーディオ・ジャパン株式会社

カスタマー・サポート部

〒220-0022 神奈川県横浜市西区花咲町 7-150 ウェインズ&イッセイ横浜ビル 5F

電話: 045-326-2046 FAX: 045-316-8665